

# 第 198 回 競技委員会 議事録

1. 日 時 : 2009 年 3 月 4 日 (水) 17 時 45 分 ~ 19 時 00 分
2. 会 場 : 連盟本部事務局
3. 出席委員 : 清水康裕委員長、寺本直志、古田一雄、斉藤千鶴乃、西田奈津子  
田中陵華、仲村篤志  
以下委任状 : 平田眞、林伸之、佐々部君敏、山菅昭夫  
オブザーバー : 大政哲人  
委員総数 11、定足数 8、出席 11 (内委任状 4) で成立。
4. 議事の経過及び結果 : 清水康裕委員長を議長に議事を逐一審議した。

## 第 1 号議案 各小委員会報告

### ◎ MP(マスターポイント)小委員会報告

- チーム戦の固定 MP を、チーム当たり MP にするかプレイヤー 1 人当たり MP にするかについて。また、固定 MP の全体的見直しについて規則の大幅な改正が必要。見直しの是非を含め、継続審議とした。
- WBF 傘下各組織での獲得 MP 及び諸外国でのブリッジ経験者の MP について

1. WBF 傘下各組織での獲得 MP は既定の換算比に基づき、みなし MP として算出する。
2. プレイヤーはみなし MP による競技会参加制限を受ける。
3. みなし SP を以下のように規定する。

名称	JCBL 換算 MP	みなし SP	みなし MP
代表クラス World Class	5000 ~	300	5000
熟練者 Expert	1000 ~ 4999.99	100	1000
上級 Advanced	300 ~ 999.99	50	300
中級 Intermediate	100 ~ 299.99	15	100
初級 Beginner	20 ~ 99.99	5	20
入門 Novice	0 ~ 19.99	0	0

4. MP 制度の無い国でのブリッジ経験者には上記の表に基づき、審査によって適切なみなし SP、みなし MP を付与する。みなし SP、みなし MP は適時修正される可能性がある。
5. 複数のブリッジ組織での獲得 MP は合算する。
6. みなし MP を付与されたプレイヤーが JCBL の会友になったときには、JCBL MP は 0 から計算する。競技会参加資格については JCBL MP かみなし MP の多い方を適用する。
7. みなし MP が 20 点以上のプレイヤーは新人マスターポイントランキングの対象外とする。
8. みなし MP は各プレイヤーが管理し、競技会申込の時点で申告する。参加制限違反については所定の規則が適用される。

### ○ 国際試合での MP について

1. 国際公式試合の予選成績が JCBL RP に反映されない件について  
WBF 主催競技会は決勝ラウンドに進出すると 0 勝でも WBF MP が発行される。従って、予選の成績は JCBL RP に反映されている。  
一部の競技会に於いては決勝ラウンドに進出するだけでは WBF MP が発行されないことがある。その場合は、該当競技会で WBF が発行する最下位順位の MP の 60% を JCBL RP へ換算する。ペア戦に於いても同様に、参加者の上位 35% に対して MP を発行する。
2. 国際競技会に於いて年間獲得ポイントの対象となる競技会は、プレイヤー係数を一律に 6 人として計算する。
3. PABF 選手権及び PABF コングレスの固定 RP を予選決勝合算で以下の通りとする。最終順位は決勝ノックアウトラウンドの成績とし、予選落ちはラウンドロビンの成績に基づく。

PABF 選手権	720
PABF コングレス	480

◎ コンベンション小委員会報告

- ・ JCBL HANDBOOK コンベンションリスト、リストC、オープニングビッド 1.の 1 番目の小項目（アーティフィシャルでフォーシングなオープンであり～必ずしも強いハンドでなくてもよい）を削除。
- ・ 同レスポンスとリビッド、6 を「15HCP 以上の 1 の代のオープニングビッドと 2♣ 以上のオープンニングビッドに対するアーティフィシャルなコール」に修正。
- ・ 「オブビアス・シフト (Obvious Shift Principle)」シグナルについて  
林委員が HANDBOOK 用語集の解説執筆を担当。コンベンションリスト補足に、複数の意味を伝えるシグナルでは無いことを明記する。

第 2 号議案 JCBL HANDBOOK について

- JCBL HANDBOOK、会報記事、MP 規則改正文面は事務局で作成。  
e メールで各委員に通知して検討することとした。

次回競技委員会は 4 月 1 日（水）18 時 00 分からの開催を予定する。

以 上